

オルガノ株式会社

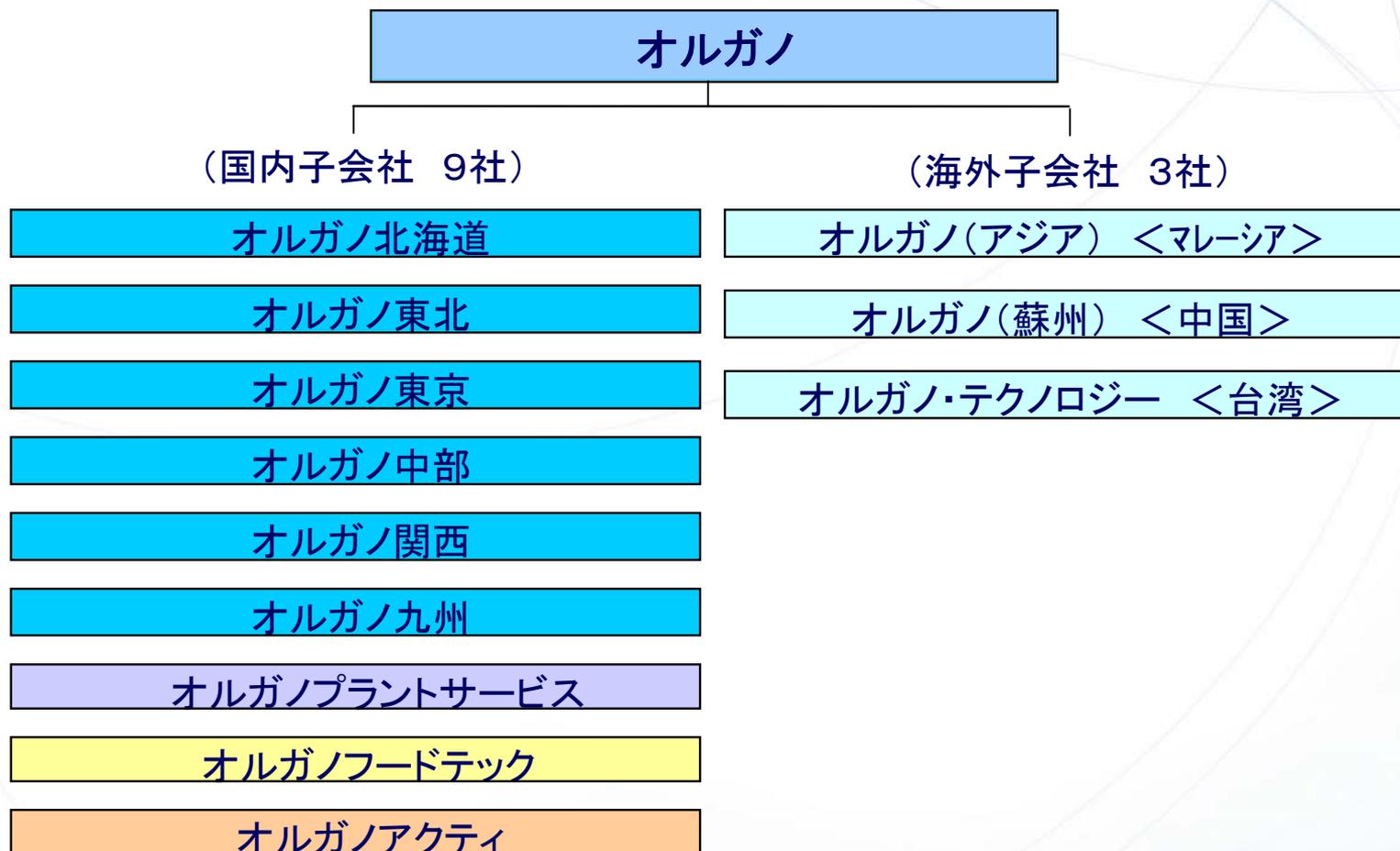
2010年3月期決算説明会

(2010年5月14日 16:00～)

2010年3月期 決算報告 及び 2011年3月期 通期業績予想

2010年5月14日
取締役兼常務執行役員
田中 康彦

連結対象グループ会社



10年3月期 決算概況

- ◎ 昨年引き続き経済・金融危機の影響色濃く、電子産業・一般産業とも設備投資は低迷
- ◎ 年度後半より引合件数は回復しつつあるが、案件は小型化。大型投資回復には至らず
- ◎ 海外では設備投資回復基調だが、受注競争は激化
- ◎ 生産水準は年度後半より回復基調。しかし前半の不振が響き、メンテ・消耗品の売上は減少
- ◎ コストダウン・固定費削減策に一定の成果上がるも、売上の減少大きく大幅減益

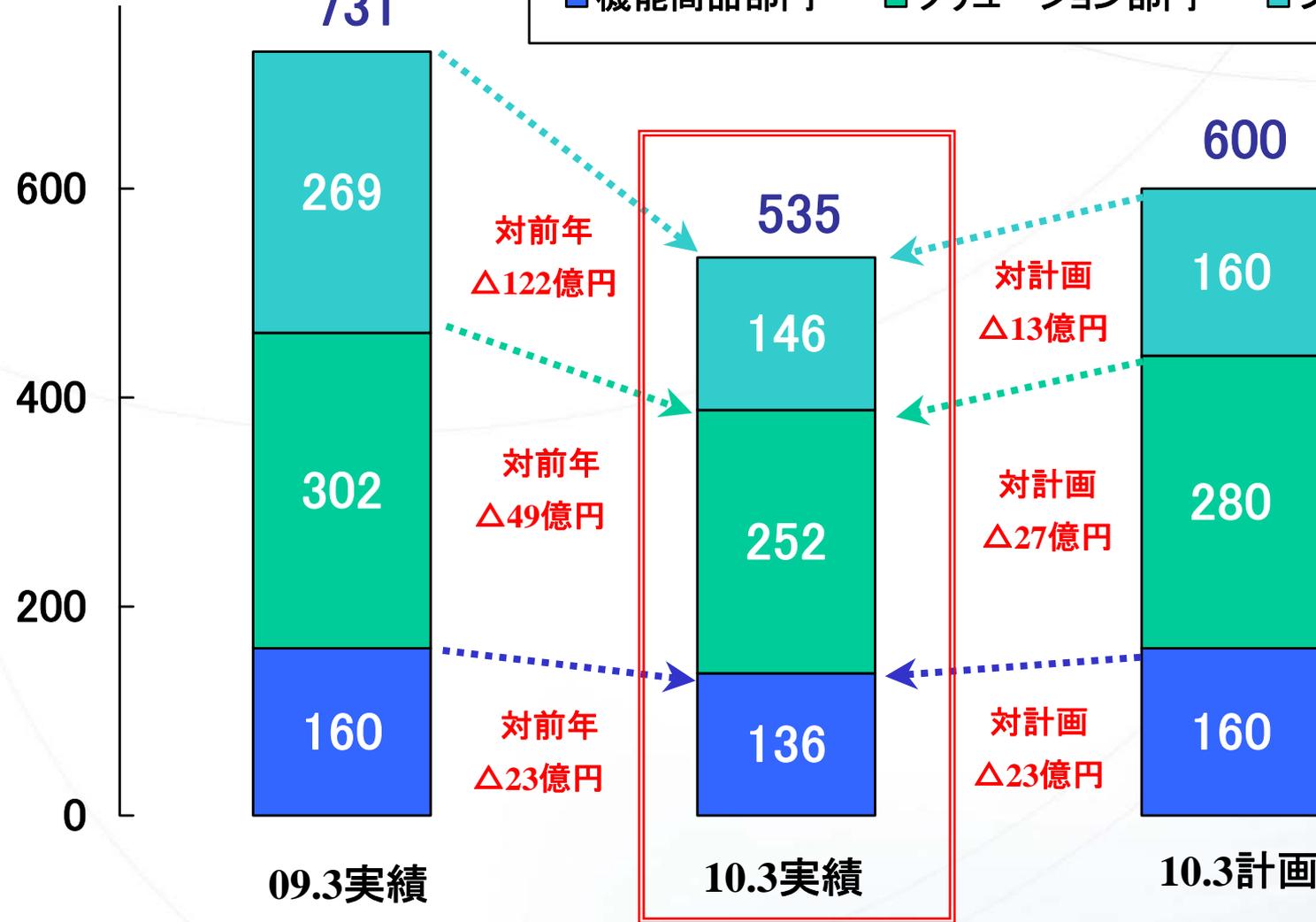
10年3月期実績

(単位:億円)

	09.3 実績	10.3 計画	10.3 実績	前期比	計画比
受注高	648	600	587	△ 61	△ 12
売上高	731	600	535	△ 196	△ 64
売上総利益 (%)	169 (23.2%)	150 (25.0%)	139 (26.0%)	△ 30 (+2.8pt)	△ 10 (+1.0pt)
販管費	138	135	120	△ 18	△ 14
営業利益	30	15	18	△ 12	+ 3
経常利益	28	13	15	△ 12	+ 2
当期純利益	16	7	6	△ 9	△ 0

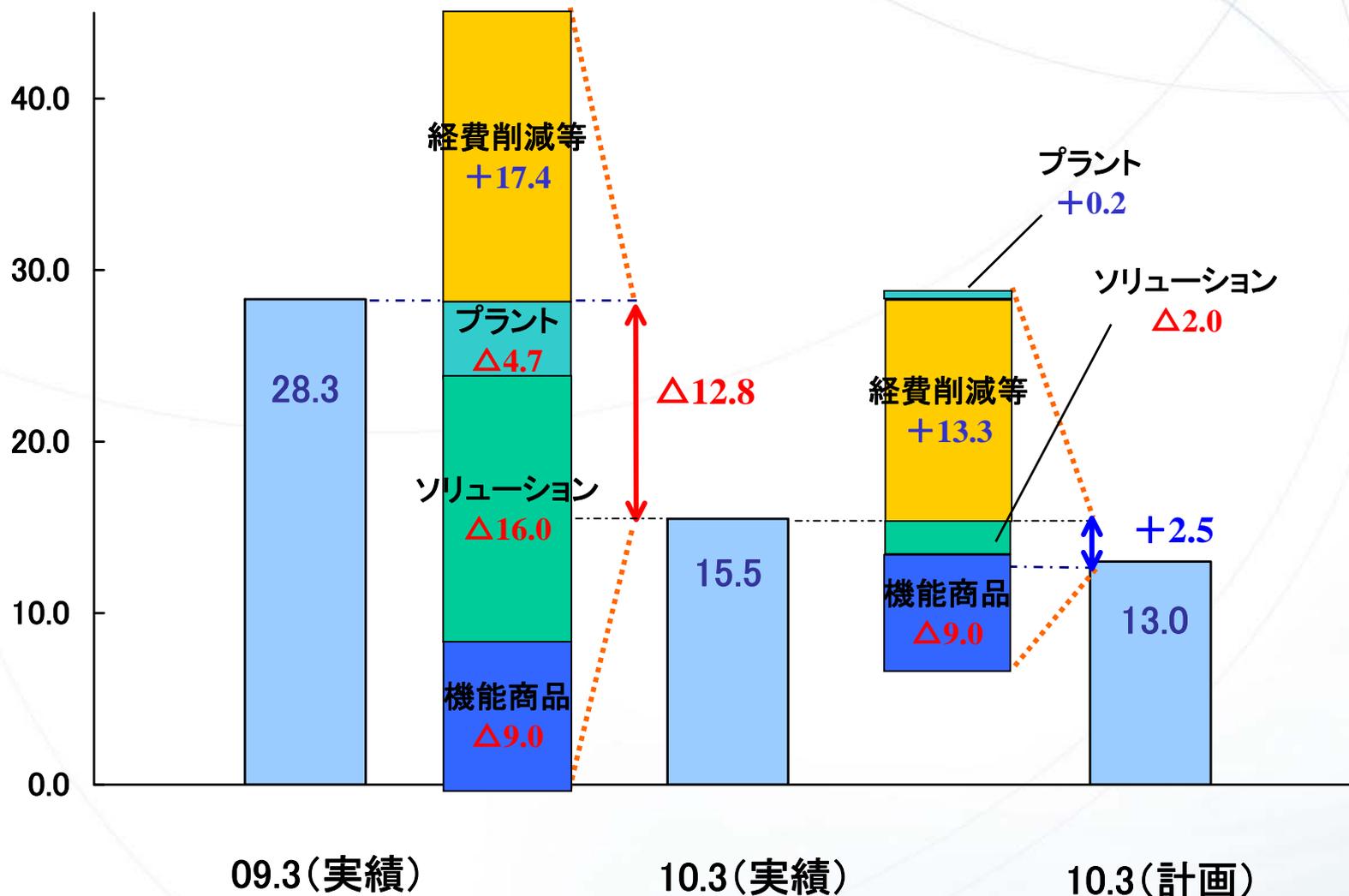
10年3月期 売上高分析

(単位:億円)



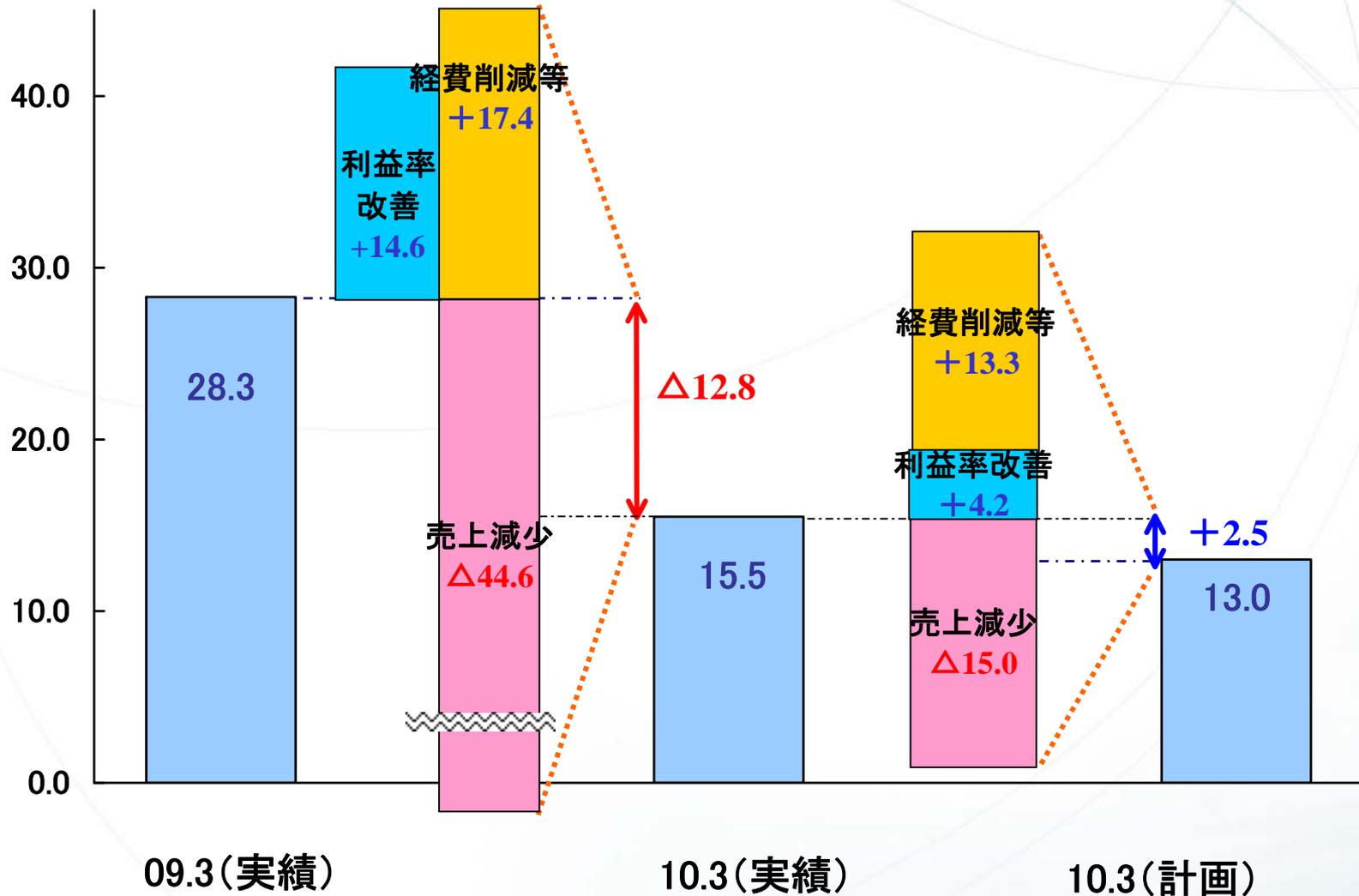
10年3月期 経常利益分析(事業分野別)

(単位:億円)



10年3月期 経常利益分析(要因別)

(単位:億円)



11年3月期 通期計画前提

- ◎経済全般は緩やかな回復基調で推移
- ◎生産水準は前期比で改善見込むが、設備投資は大幅な改善見込めず
- ◎海外・産業全般への営業体制強化し、売上拡大図る
- ◎水処理アウトソーシング、設備の改造提案などソリューションサービスの強化・拡大図る
- ◎商品リニューアル・営業強化を実行し、機能商品の強化・拡大図る
- ◎コストダウン・固定費削減を継続

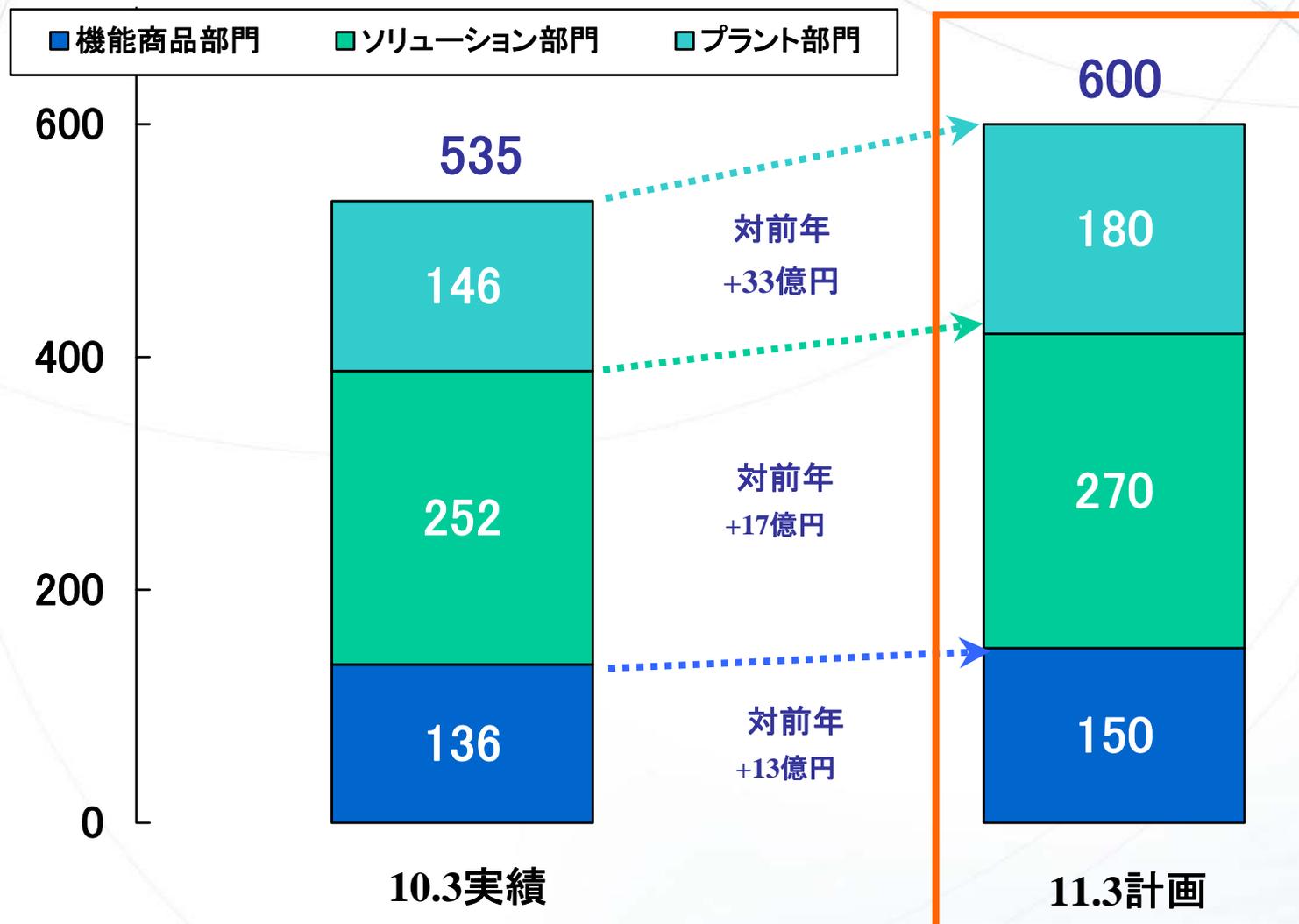
11年3月期 通期決算予想

(単位:億円)

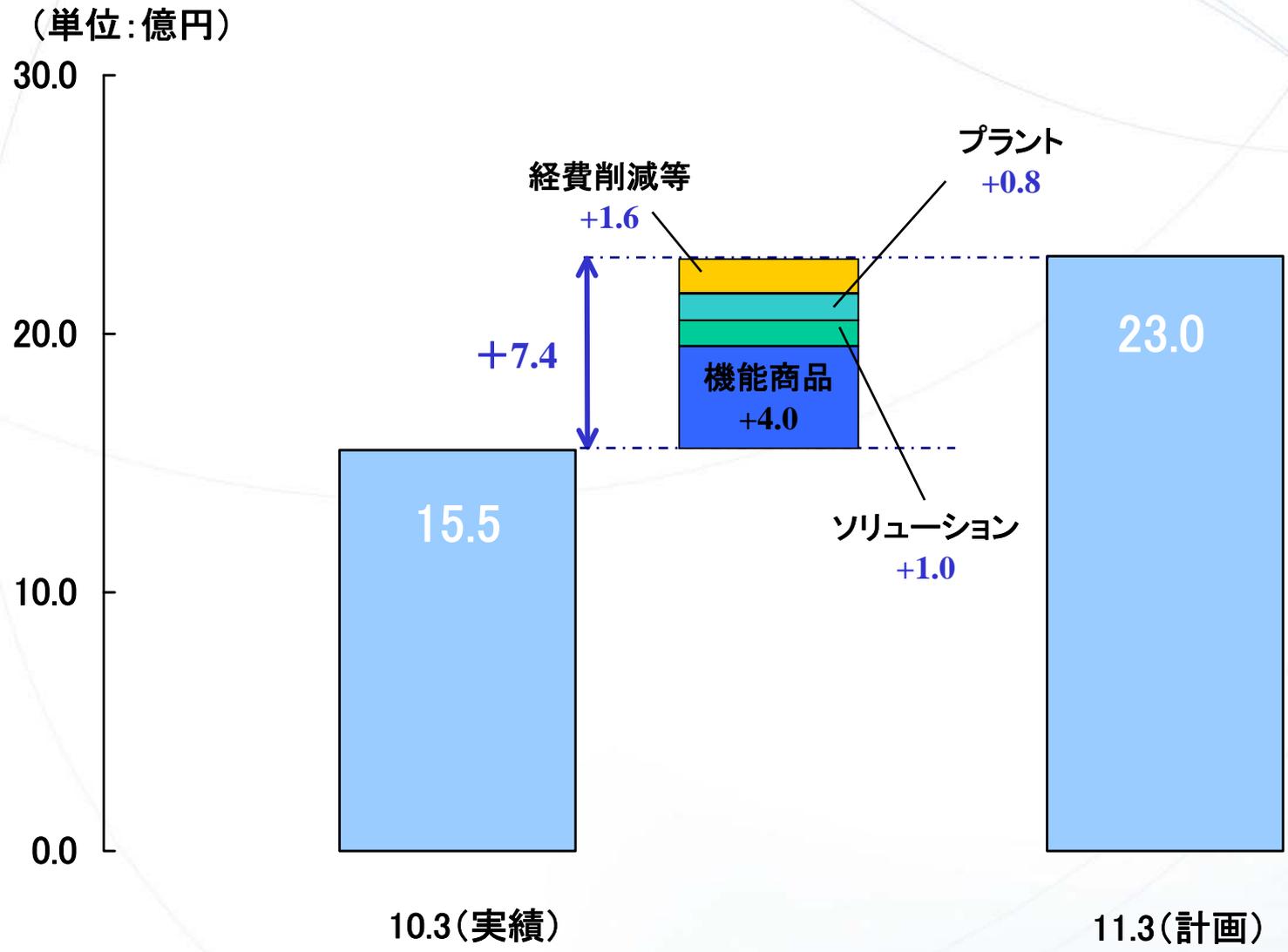
	10.3(実績)		11.3(計画)		上期 比較	通期 比較
	上期	通期	上期	通期		
受注高	240	587	300	600	+ 59	+ 12
売上高	235	535	250	600	+ 14	+ 64
売上総利益 (%)	57 (24.2%)	139 (26.0%)	57 (22.8%)	145 (24.2%)	△ 0 (-1.4pt)	+ 5 (-1.8pt)
販管費	60	120	62	120	+ 1	△ 0
営業利益	△ 3	18	△ 5	25	△ 1	+ 6
経常利益 (%)	△ 4 (-%)	15 (2.9%)	△ 6 (-%)	23 (3.8%)	△ 1 (-pt)	+ 7 (+0.9pt)
当期純利益	△ 3	6	△ 4	13	△ 0	+ 6

11年3月期 通期売上高分析

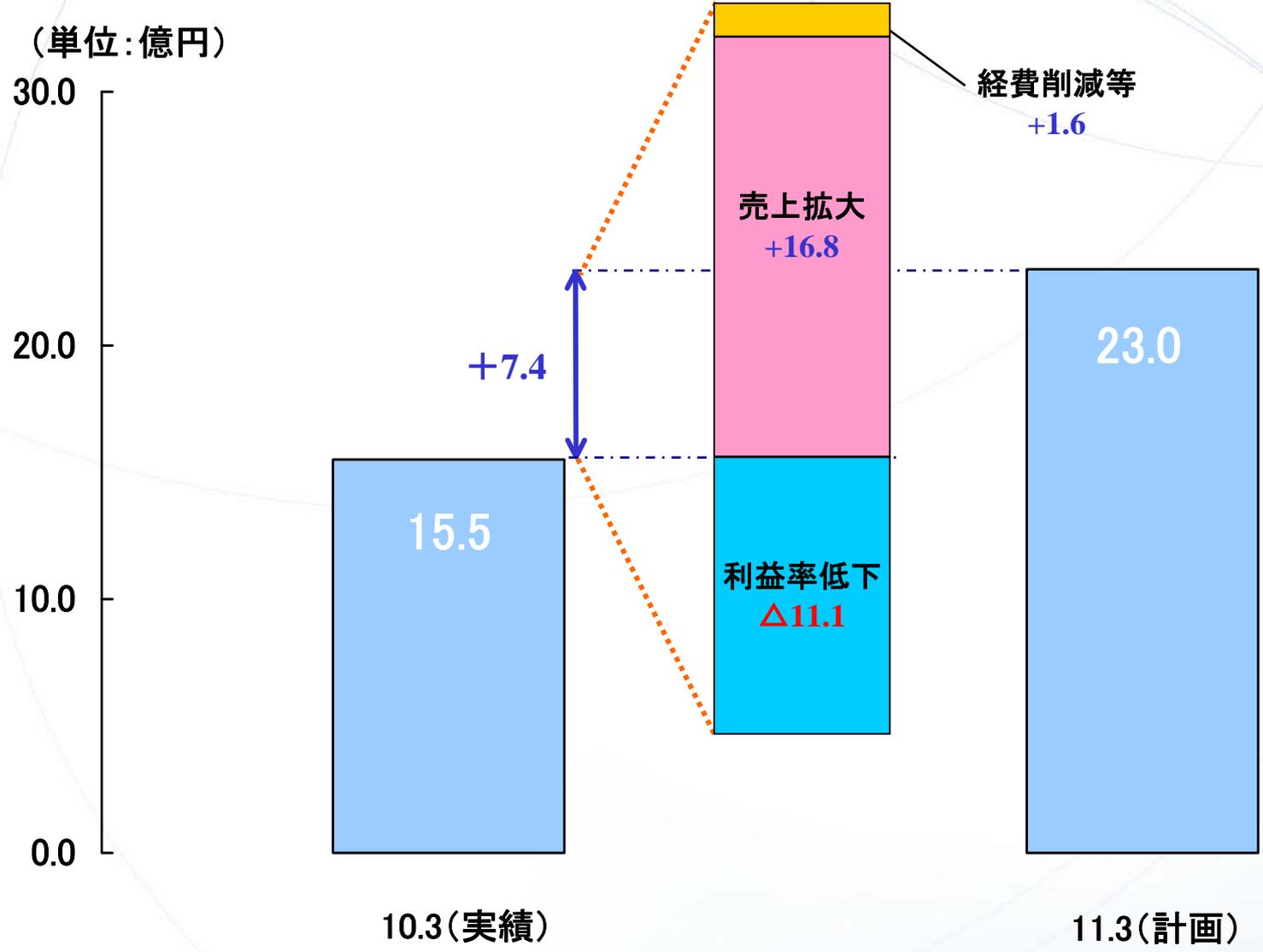
(単位:億円)



11年3月期 経常利益増減分析(事業別)



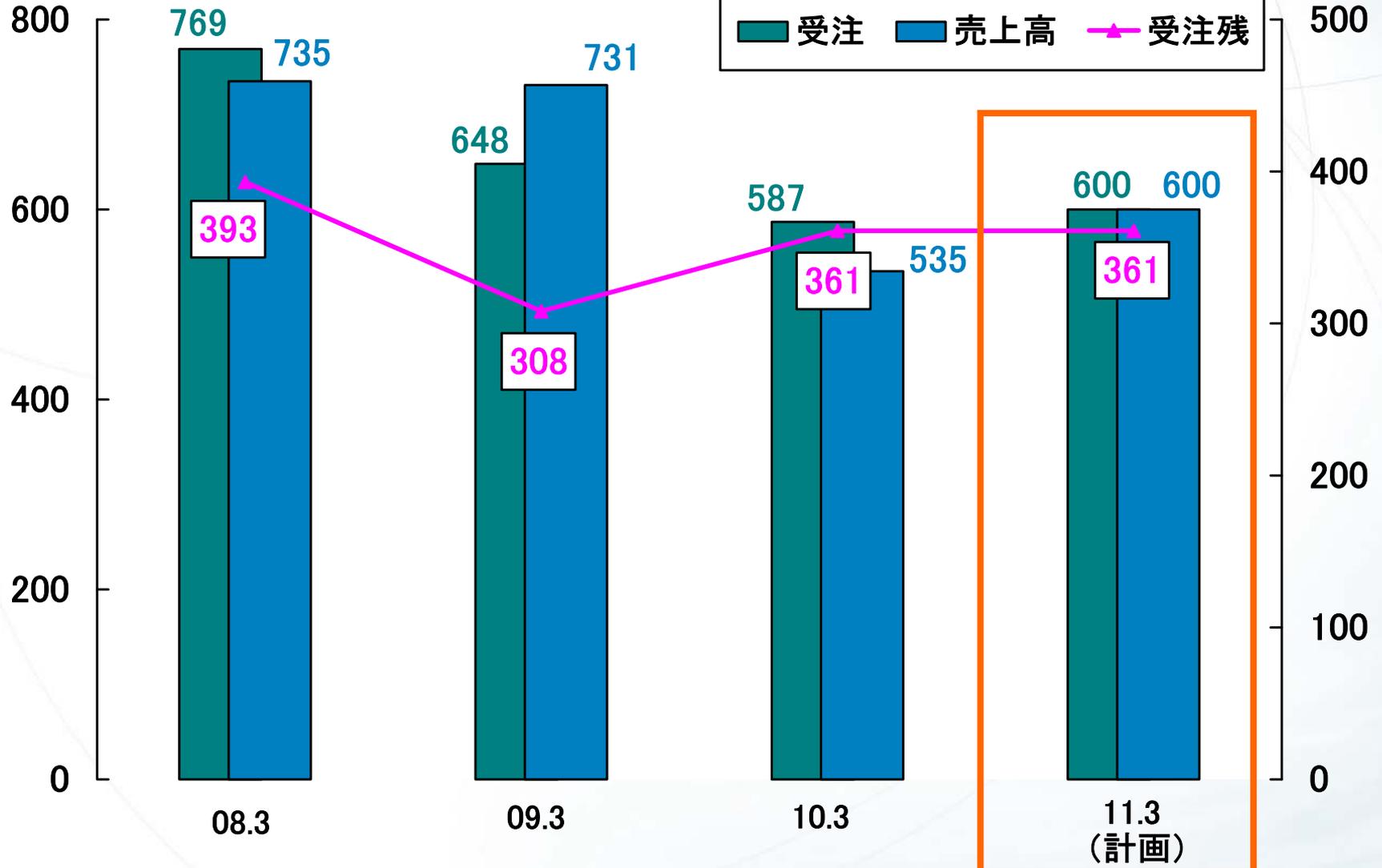
11年3月期 経常利益増減分析(要因別)



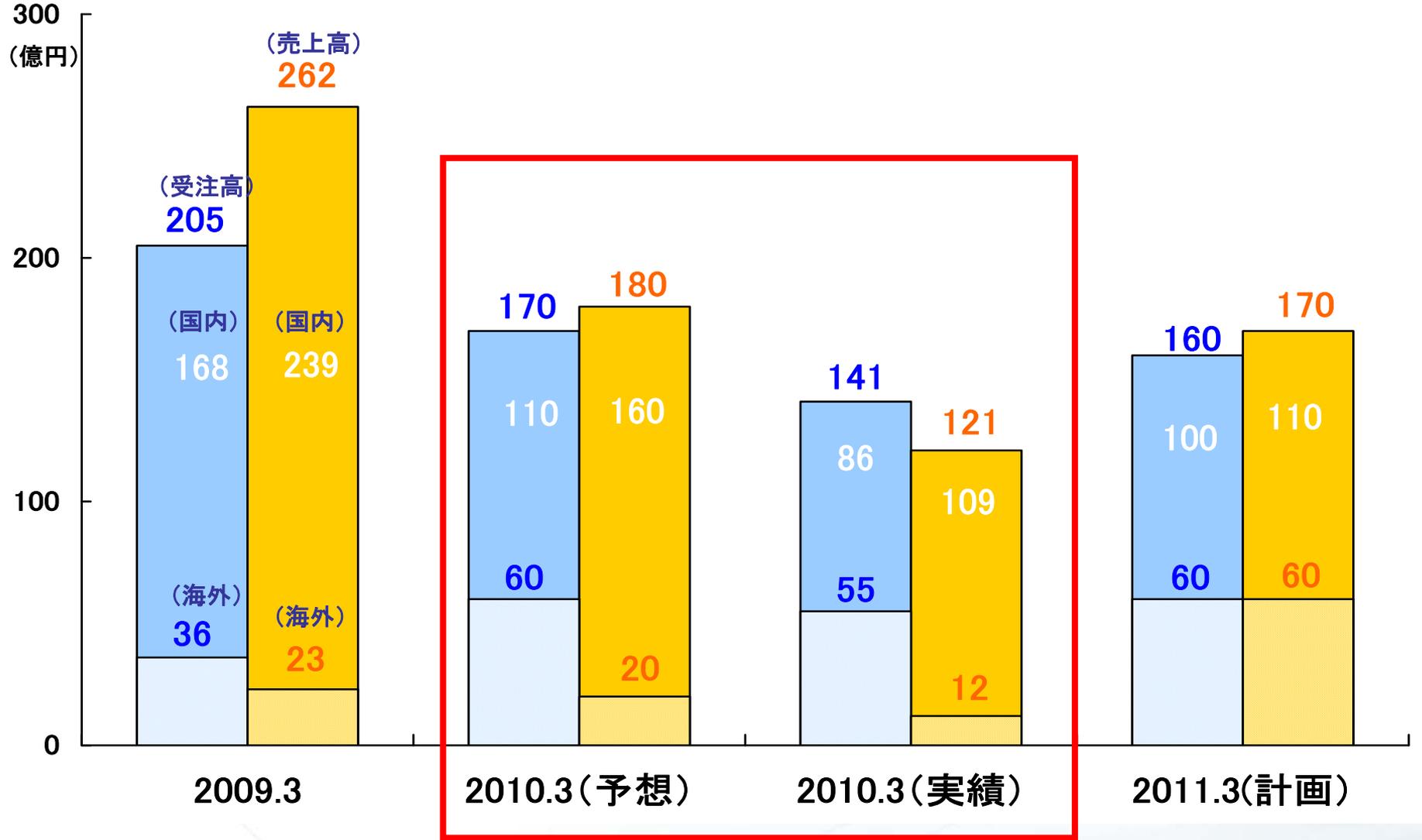
受注高・売上高・受注残高推移

受注／売上(億円)

受注残(億円)



電子産業向 受注高／売上高推移



要約連結貸借対照表

(単位：億円)

資産の部	09. 3	10. 3	差	負債の部	09. 3	10. 3	差
流動資産				流動負債			
現金・預金	85	132	+ 48	支払手形・買掛金	176	102	△ 75
受取手形・売掛金	332	213	△ 119	短期借入金	94	90	△ 4
リース投資資産	30	28	△ 2	その他	57	49	△ 8
棚卸資産	82	64	△ 18	流動負債計	327	240	△ 87
その他	16	17	+ 1	固定負債			
流動資産計	545	454	△ 91	長期借入金	61	37	△ 24
固定資産				その他	36	40	+ 4
建物及び構築物	92	86	△ 6	固定負債計	97	77	△ 20
機械装置及び運搬具	11	9	△ 2	負債計	424	317	△ 107
土地	123	123	±0	純資産の部			
その他	13	11	△ 3	株主資本	395	395	+ 1
投資その他の資産	35	30	△ 4	評価・換算差額等	△ 2	△ 1	+ 1
固定資産計	275	260	△ 14	少数株主持分	3	3	+ 0
資産合計	820	715	△ 105	純資産計	396	397	+ 2
				負債・資本合計	820	715	△ 105

主な指標

(単位:億円)

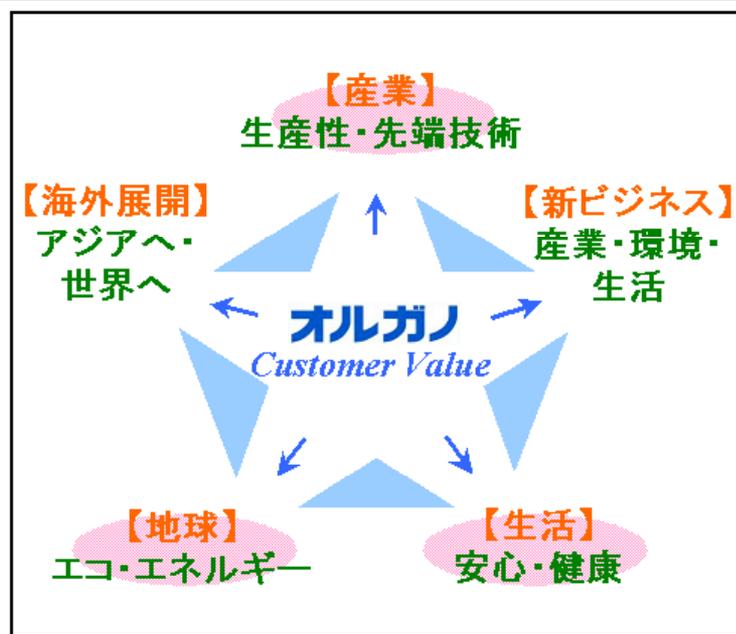
	2010年3月期	2011年3月期(予想)
設備投資額	2	10
技術研究費	17	19
減価償却費	13	12
有利子負債	126	135
従業員数(人)	1,648	1,650
配当金(円)	8.0/年間配当	8.0/年間配当

オルガノグループ中期経営計画 及び 2011年3月期経営方針について

2010年5月14日
代表取締役社長
橋本 喜代志

【企業理念】 “Ecologically Clean”

【中期経営ビジョン】 “Customer Value創造企業”



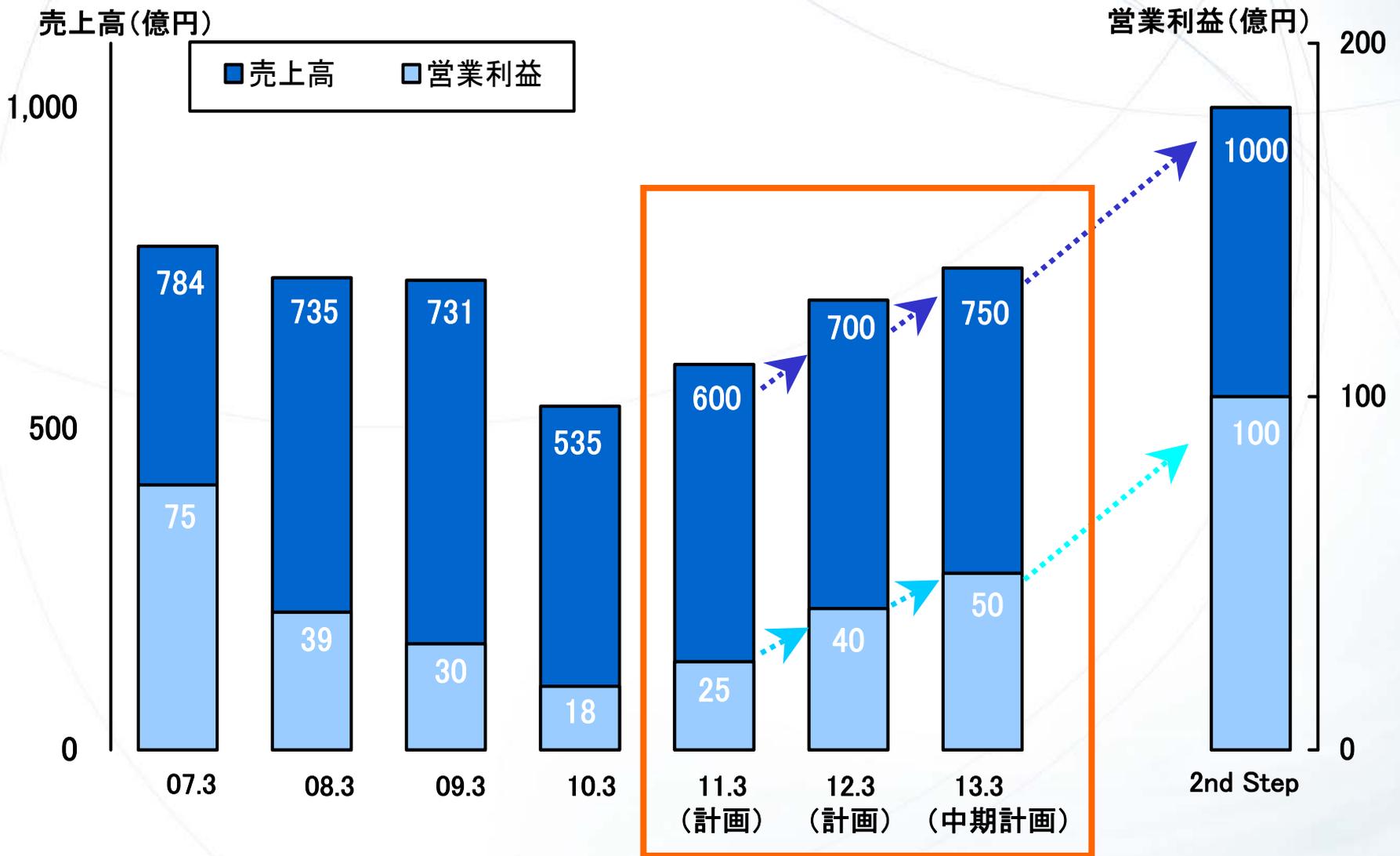
オルガノグループは、提供する製品・技術・サービスを通じ、お客様に貢献することで、人（産業と生活）と地球の未来に貢献する企業を目指す。

市場とお客様に真剣に向き合い、製品・技術・サービスを磨き、お客様のニーズに応えることはもちろん、お客様の価値と満足（Customer Value）を創造する企業を目指す。

2010年度 経営方針

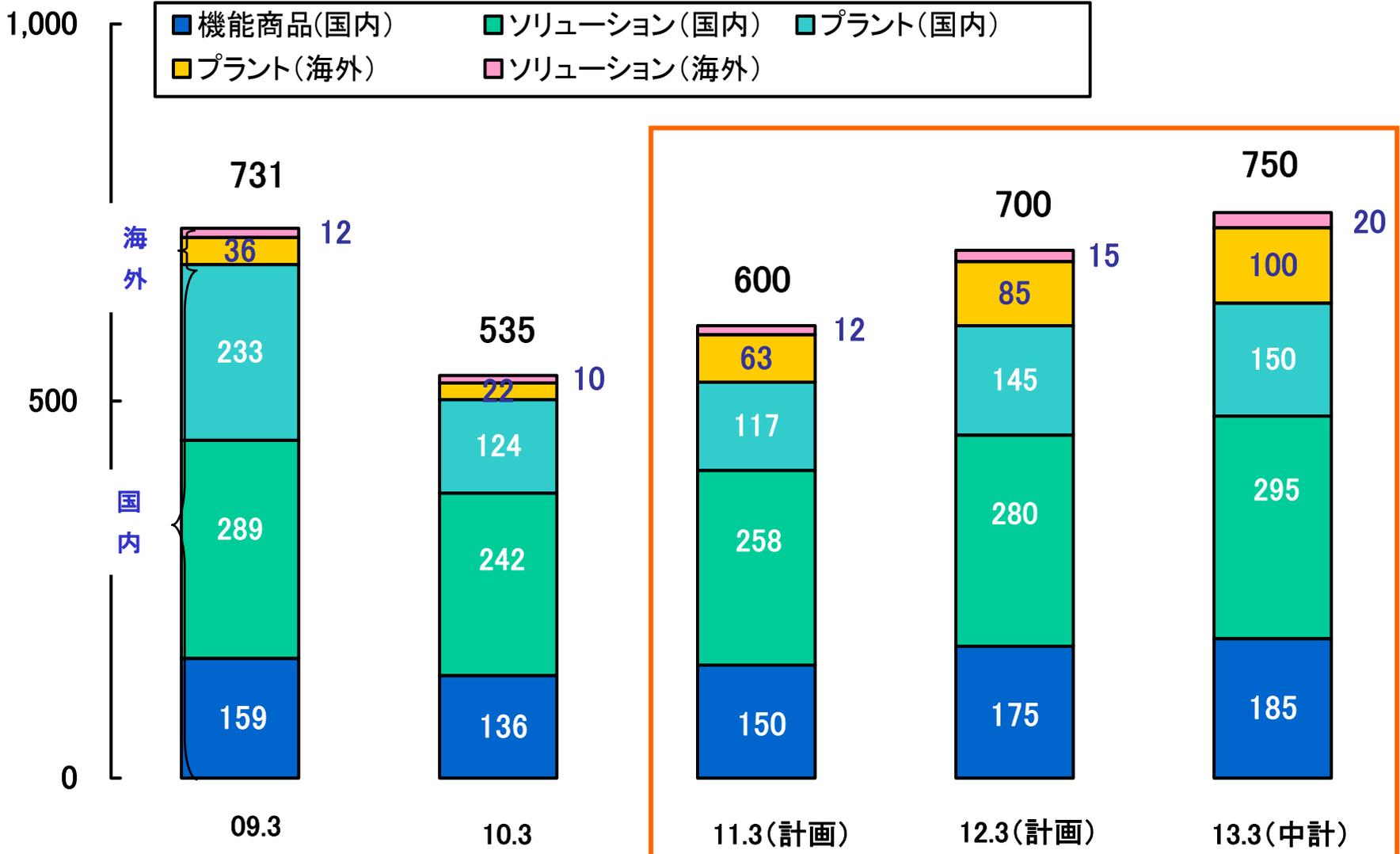
- ◎ 2009年度の大幅な業績悪化からの回復
 - ・ 市場志向による積極的なビジネス拡大
 - ・ コストダウン/固定費削減の継続
- ◎ 国内・E L・純水ビジネス依存構造から、海外・産業全般・純水/排水対応型にシフト
- ◎ 中期計画初年度として、売上高600億円・営業利益25億円の達成

連結売上高・営業利益 中期計画



事業別連結売上高

(単位:億円)



◇国内市場

営業・技術体制／サービス拠点の再編成

- ☆ 「EL中心」から「産業全般」へ
「装置売り」から「サービス提供」へ
- ☆ 「純水分野」から「排水・回収分野」へ
- ☆ 機能商品ラインナップの再編・見直し
薬品・食品部門の強化

◎事業構造改革

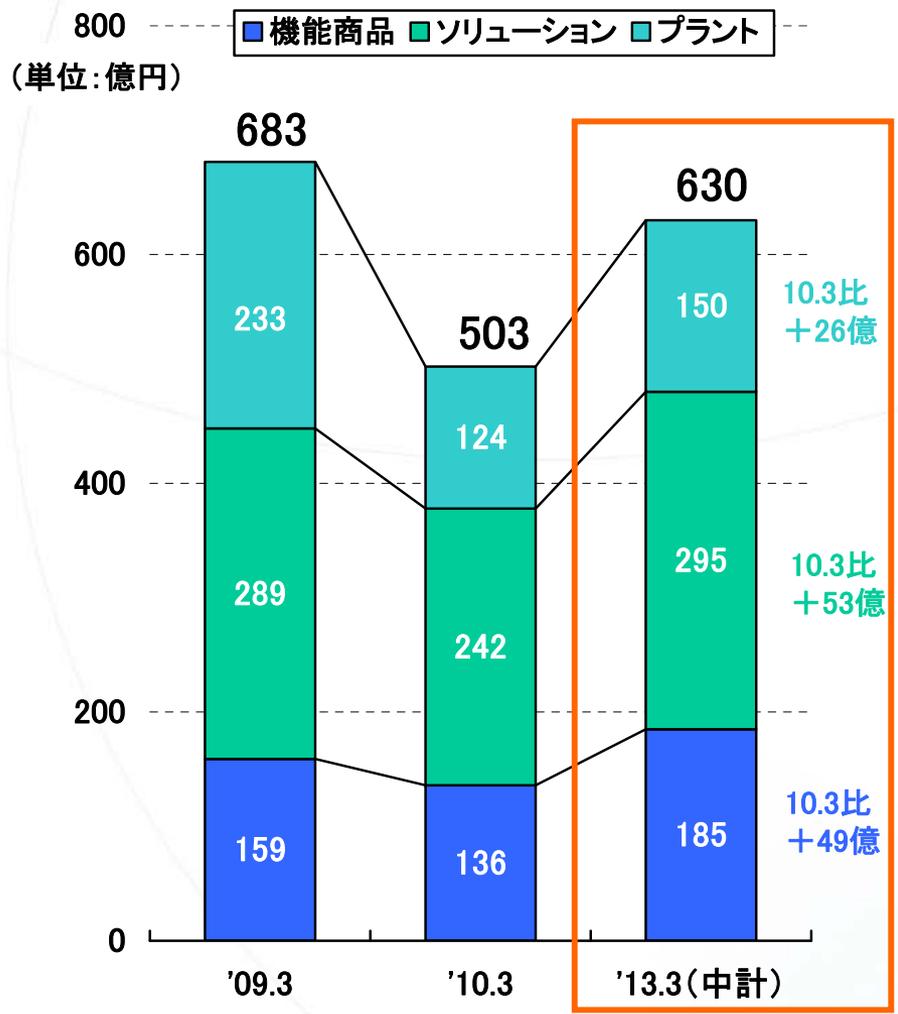
⇒ 産業全般への拡大

⇒ 「装置売り」から「サービス提供」へ

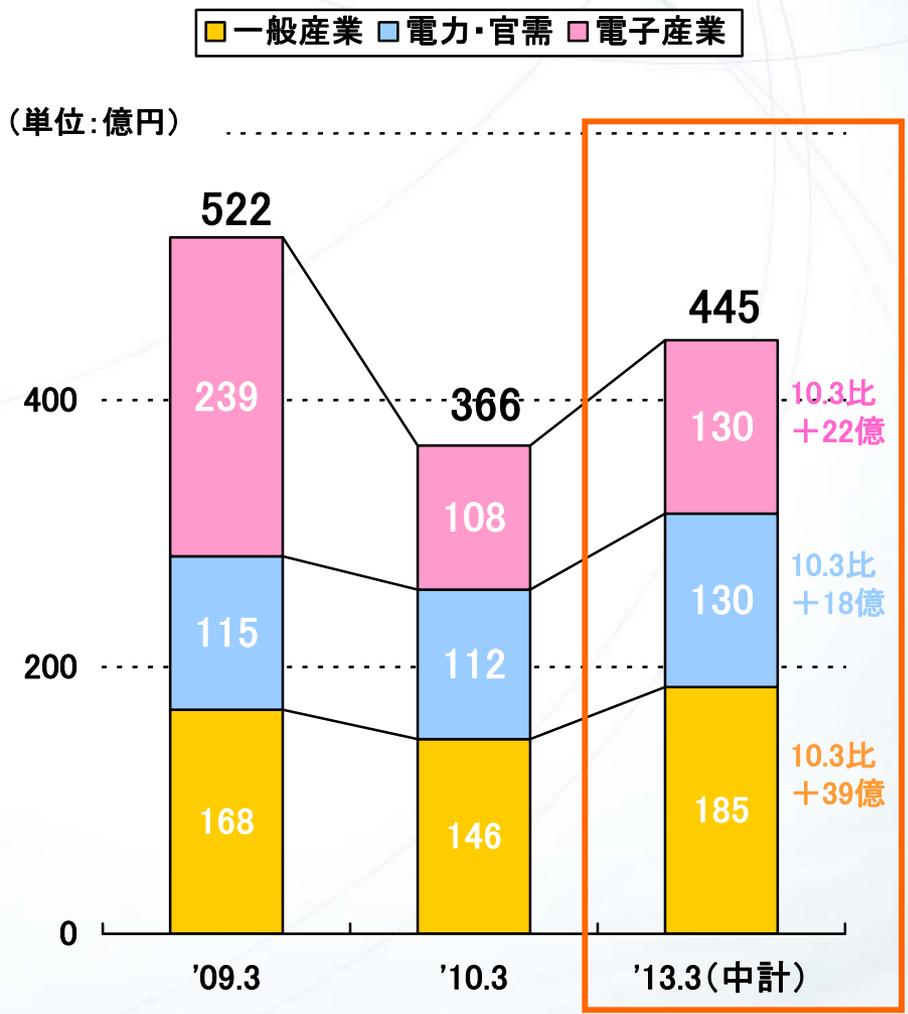
- * 医薬/食品/飲料/化学など重点分野・顧客を絞込み
営業・技術・サービス拠点の再編/体制強化
- * 回収・排水処理技術の強化
- * 機能商品ラインナップ・営業体制強化
- * 包括メンテナンス・加工受託サービスの拡大
- * 定期巡回・設備診断サービスの強化

国内事業別・業種別 中期売上計画

国内事業別売上高



プラント・ソリューション事業 業種別売上高



◇海外市場

積極拡大目指す

☆中国・台湾・東南アジア地区の強化

- ・ 現地法人の体制強化

 - ： 新体制スタート（10.1）～ 増員・体制強化

 - 中国ラボ設立（10.7）～ 排水・回収強化

- ・ ベトナムに現地法人を設立（10.9）

☆アジア地区発電所プロジェクト

米国原子力発電所向けビジネスの強化

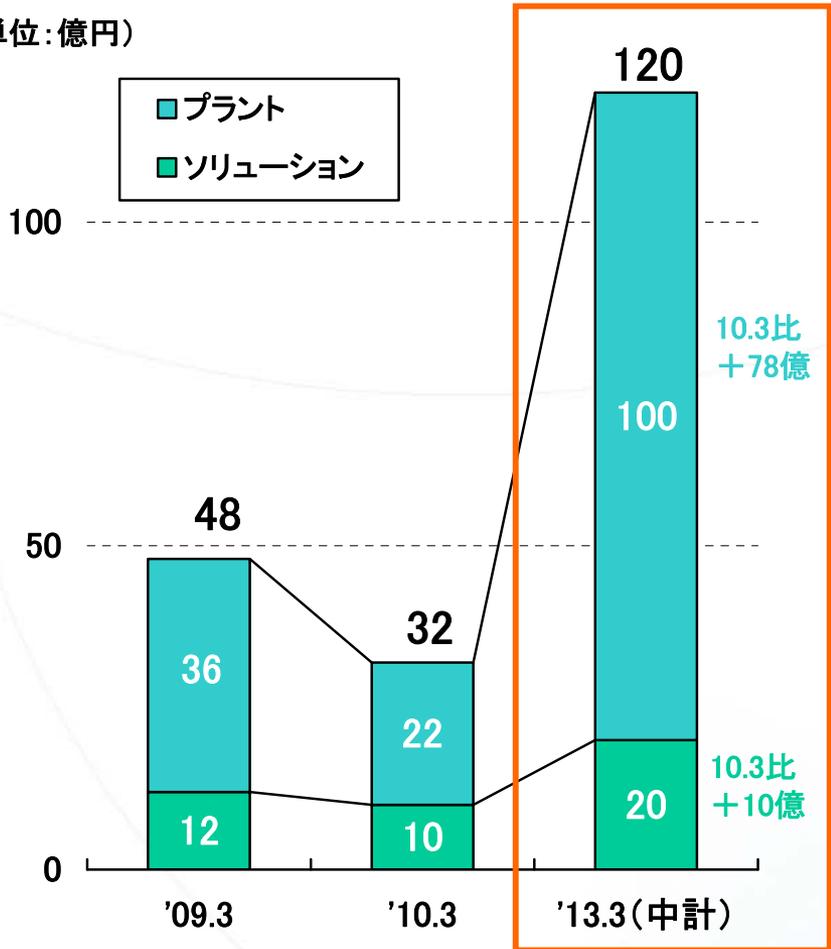
- ・ アジア地区～商社/メーカー/電力会社との提携強化

- ・ 北米拠点を設置（10.9）

海外 事業別・地域別 中期売上計画

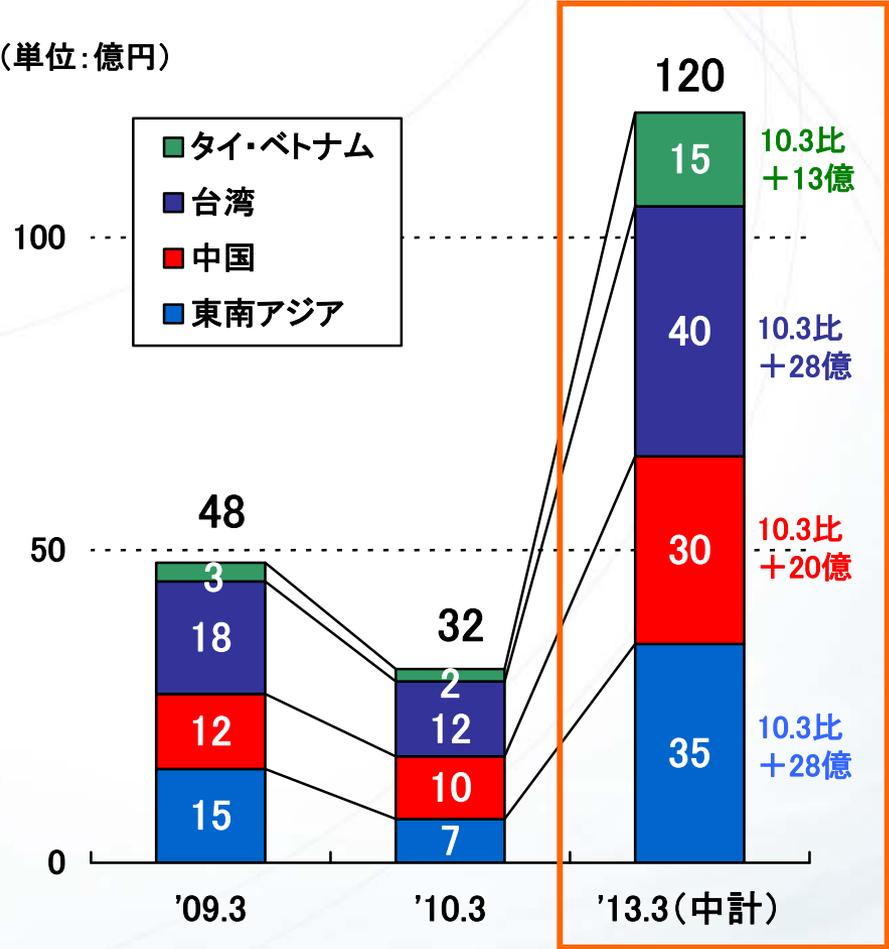
海外 事業別売上高

(単位:億円)



海外 地域別売上高

(単位:億円)



【資源回収技術】

◆ フッ素再資源化システムエコクリスタ®



◆ 人工リン鉱石回収システム

リン酸を含む排水からリン酸カルシウムを回収

◆ レアメタル・ヨウ素回収

特殊イオン交換樹脂によりレアメタル(白金・金・インジウム・クロム・ニッケルなど)、ヨウ素の選択回収を実現

【排水処理技術】

- ◆ 高速窒素処理法(好気グラニューール法)開発
従来法と比較して排水中の窒素を3~5倍の速度で高速分解(世界初)。装置の省スペース・省コスト化に貢献。

【機能商品ラインナップの強化】

◆ 医薬向け精製水製造装置 PWGシリーズ



◆ 小型純水装置 SDAシリーズ

◎企業体質改善

◇コストダウン

- ・ 購買／工場機能強化

- ：工場機能強化・海外調達の拡大

- ：コスト積算手法の見直し

◇マネジメント強化

- ・ マネジメントシステム強化

- ：技術教育・人財育成プログラムの見直し

- ：管理会計・評価システムの見直し

- ・ 固定費削減の徹底

◇新分野・新事業の開拓

- ・ 新事業グループの設置 (10.4)

本日はご出席頂きまして
誠にありがとうございました。

(お問合せ先)

オルガノ株式会社

〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8

経営企画部企画グループ(担当 七海)

TEL 03-5635-5111

FAX 03-3699-7240

URL <http://www.organo.co.jp>

本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。